

The background of the entire page is an abstract composition of various shades of green. It features several overlapping, semi-transparent geometric shapes, primarily triangles and polygons, that create a sense of depth and movement. The colors range from a pale, almost white-green to a deep, forest green. The overall effect is modern and minimalist.

景観の評価ポイント。
その基本的な分類。

IWAO OTSUKA

目次

景観の分類区分。その基本的な内容。

景観の評価ポイント。それらの洗い出し。その作業手順。

景観の評価ポイント。その内容分類。

景観の本質的な評価ポイント。その内容分類。

景観の付随的な評価ポイント。その内容分類。

景観の評価ポイント。その基本的な分類。

Iwao Otsuka

景観の分類区分。その基本的な内容。

景観については、以前から、景観地理学において、以下の定説が存在する。

景観の分類区分を、自然景観と文化景観とすること。

筆者の考えは、以下の内容である。

その定説は、不適切な分類区分である。景観の分類は、本来、以下のように行うべきである。

(1)

自然景観。

自然景観は、無機景観と、有機景観の 2 種類に分けられる。

- 無機景観。例。火山。岩石。水。
- 有機景観。例。アルコールの匂い。

有機景観の一種として、生物景観が存在する。

生物は、以下の 2 種類に分けられる。

- 静的生物。静的で動かない生物。例。植物。
- 動的生物。動的で動き回る生物。例。動物。人間。

生物景観は、以下の 2 種類に分けられる。

- 静的生物景観。静的で動かない生物が形成する景観。
- 動的生物景観。動的で動き回る生物が形成する景観。

動的生物景観の一種として、人間景観あるいは人工景観が存在する。

人工景観は、自然景観の一種である。

例。

- 無機景観。風。波。火山。高山。高原。温泉。岩石。水。空。雲。天候。星空。
- 有機景観。生物以外。アルコールの匂い。
- 有機景観。静的生物景観。新緑。花。苔。
- 有機景観。動的生物景観。人間以外。鳥の巣。猿の食事。馬の疾走。
- 有機景観。動的生物景観。人工景観。街並み。灯火。

例。火山景観の楽しみ。無機景観。

- 強い火山臭を感じることが出来ること。
- 高温の温泉や噴気が噴出すること。
- 強い硫黄臭を感じることが出来ること。
- 地獄のような恐ろしい景色を楽しむことが出来ること。噴気のすぐ近くまで行けること。
- 危険地帯のすぐ近くまで行けること。

(2)

生物景観は、遺伝景観と、文化景観の2種類に分けられる。

- 遺伝景観。生物による、先天的な、遺伝的な行動によって、形成される景観。
- 文化景観。生物による、後天的な、学習的な行動によって、形成される景観。

文化景観。

以下のような生物は、人間に限らず、その全てが、文化景観の生成能力を持つ。

その生物が、後天的な学習を行う能力を持つこと。その生物が、そのことによって、文化的子孫を残す能力を持つこと。

例。カラスの置き石。

景観の評価ポイント。それらの洗い出し。その作業手順。

例。

(1)

ネット上の、絶景スポット紹介サイトから、紹介キーワードやフレーズを、ひたすらピックアップすること。

(参考)

評価ポイント抽出のために使用した、元データ。

一度は見たい綺麗な景色！日本全国の感動「絶景スポット」125選！

<https://www.jalan.net/news/article/99990/>

(2)

ピックアップしたキーワードやフレーズに、内容を要約する単語を付けること。

(3)

それらの内容同士を統合させる、より一般的な概念を、手動で、数多く生成すること。

評価ポイントの生成。その参考となる、前提知識。

それは、以下の内容である。

(1)

良い景観の条件。その分類。

良い景観を求める趣味。

景観ファン。景観マニア。絶景ファン。絶景マニア。その分析。絶景を求めて旅行すること。

生物にとっての、良い景観の条件。それは、何か？その内容は、以下のように、分析可能である。

- 生理的側面。
- - 例。
- - - 良い景観に巡り合うことで、生物の健康が、増進されること。

- 心理的側面。
- - 例。
- - - 感覚的側面。五感。
- - - - 視覚。聴覚。触覚。味覚。嗅覚。
- - - - 良い景観に巡り合うことで、それぞれの感覚の面において、快感が得られること。

- 社会的側面。
 - - 例。
 - - - 景観が、社会的に望ましい価値観を、反映していること。
- 例。国家による国立公園の制定。

(2)

美しさの分類。神経美学。心理学。

- 感覚的側面。熱さ。冷たさ。大きな音。絶妙さ。繊細さ。
- 感情的側面。快感。感動。恐怖。魅力。気持ちの良さ。再訪したくなること。
- 知的側面。複雑な模様の解析。

(3)

生物の行動に寄与する外的要因。その分類。心理学。

- 快感を与えること。
- 不快感を与えること。
- 興奮させること。
- 鎮静させること。
- 睡眠させること。
- 覚醒させること。

(4)

快感の内容。感覚別の分類。五感。心理学。

- 視覚。
 - - 色彩。カラフルさ。配色の見事さ。配色の綺麗さ。例。新緑の絨毯。
 - - 明るさ。例。日の出の日光を浴びること。都市の夜景。
 - - 視界の広さ。例。山頂からのパノラマ展望。
 - - 透明性。澄んでいること。例。冬の山の澄み切った空気。
 - - 見映えがすること。例。印象的な大きさの滝。
- 聴覚。
 - - 音響。例。滝の水の落下音。
- 触覚。
 - - 優しさ。例。そよ風が肌に当たる、優しい感覚。
 - - 温度。例。高山の湖水が肌に当たる、涼しい感覚。
 - - 硬度。例。岩肌が肌に当たる、固い感覚。
 - - 滑らかさ。例。渓谷の石の表面における、滑らかさの感覚。
- 味覚。
 - - 美味しさ。例。山の空気が美味しいこと。
- 嗅覚。
 - - 強烈さ。異様さ。例。火山の硫黄臭。

景観の評価ポイント。その内容分類。

景観の本質的な評価ポイント。その内容分類。

(1)

空間の把握。

- 空間的な広がり。空間的な開放性。空間的な一望性。展望が効くこと。展望が開ける角度が万遍ないこと。例。晴天の高山の山頂において、360度のパノラマビューが得られること。

- 空間的な立体性。空間的なリアル性。例。写真の山ではなく、実物の山を見ること。

- 空間的な構図の良さ。空間的なバランスの良さ。空間全体に占める比率の良さ。例。日本の富士山のシルエット。

- 空間的な空中性。例。空中散歩が出来ること。リフト。ロープウェイ。

- 空間的な俯瞰可能性。見下ろすことが可能なこと。例。山頂からの雲海。見上げることが可能なこと。大きな滝。

- 空間的な透明性。

- - 深くまで、澄んでいること。深くまで、見通せること。例。水質の良い湖。

- - 遠くまで、見通せること。例。空気の綺麗な、晴天の山岳地帯。

- 空間的な親密性。空間的な親近性。空間的に、ドメスティックであること。空間的な排他性や閉鎖性。例。高山の博物館における、飼育されている小動物との身近な触れ合い。

(2)

外的刺激の受容。外的刺激に対する反応。

- 刺激上の活動性の大きさ。例。温泉が噴き出すこと。火山の水蒸気が噴き出すこと。

- 刺激のスケールの大きさ。例。大きな山。高い山頂からの雲海。

- 刺激のダイナミックさ。

- - 上昇する度合いの大きさ。例。高山への登山。

- - 下降する度合いの大きさ。例。大きな滝の水の落下。

- 刺激の迫力の大きさ。刺激上の圧巻性。例。高く長大な山脈の全容を、間近で眺めること。

- 刺激の多彩さ。刺激の多様性。色々な角度から楽しむことが出来ること。カラフルさ。例。曲がりくねった道路走行における、視界の多様性。高山の紅葉のカラフルさ。

- 刺激の急激さ。例。大きな河川の急流の川下り。

- 刺激の深さ。刺激の遠さ。例。深い滝壺。はるか遠くに見える高い山脈。

- 刺激上の調和。刺激上の美しさ。刺激上の綺麗さ。刺激上の構図の良さ。刺激上のバランスの良さ。刺激上において、おしゃれであること。刺激上において、並びが揃っていること。例。高山のシルエットが美しいこと。

- 刺激上のコントラストがあること。刺激上の明瞭性。はっきりしていること。くっきりしていること。例。晴天の下で、空にくっきり浮かぶ、高山の山脈の稜線。

- 刺激のインパクトの強さ。驚きがあること。刺激の斬新さ。刺激の非凡さ。刺激の凄さ。刺激の豪快さ。例。今まで見たことが無いような、落下のスケールの大きい、水量の豊富な滝。

- 刺激の新規性。刺激の初回性。例。初めて来訪する山岳地帯。

- 刺激面での意外性。刺激上の慣れない感じ。例。訪れた有名市街地の異国情緒。

- 刺激の直線性。刺激の直接性。例。大きな滝からの、水の直線的な落下。

- 刺激上の変化があること。刺激面での飽きにくさ。例。四季の移り変わりがあること。道路を走行中に、山岳展望の角度が、その都度、変わること。

- 刺激上の流れがあること。例。河川が枯れずに、豊富な水量で流れていること。そよ風が絶えず吹いていること。

- 刺激上の静けさ。刺激上の安らぎ。刺激上の穏やかさ。刺激面でのリラックス。刺激面での安定。例。静かな山の中での瞑想。

- 刺激の陰しさ。刺激の荒々しさ。刺激の厳しさ。例。山岳地帯。

奇岩の露出する山肌。厳冬の氷柱。

- 刺激の穏やかさ。刺激の安らかさ。刺激面における、落ち着き。

例。なだらかな草原が広がる高原地帯。

- 刺激の可憐さ。刺激の優しさ。刺激の親しみやすさ。例。高山の小動物。高山植物の花々。

- 刺激上の快適さ。程良い温かさ。程良い涼しさ。程良い明るさ。

程良い色の濃さ。例。夏場の、高原地帯への避暑。

- 刺激上の爽快性。例。気持ちの良い風を浴びることが出来ること。

- 刺激上の清涼性。刺激上の清らかさ。例。清流があること。

- 刺激上の優位性。刺激上の有能性。例。満開の、この上無く綺麗な桜。

- 刺激上の品質の良さ。例。水質の良さ。

- 刺激上の豊かさ。例。温泉の湯量の豊富さ。渓谷の水量の多さ。

- 刺激上の満開性。例。満開の桜の花を、眺めて楽しむこと。

- 刺激上の林立性。目立つ対象が林立していること。例。丘の上に、多数の大きな風車が林立していること。

- 刺激の全身性。刺激上の万遍無さ。例。高山の空気を、体いっばいに感じる事が出来ること。

- 刺激面における、アクセスの直接性。刺激上の露出性。例。露天風呂があること。

- 多様な刺激の収集を、コンプリート出来ること。例。湖を一周できること。四季折々の富士山の撮影。

- 多様な刺激の獲得を、欲張ることが出来ること。例。景観において、山と海の両方を、一度に堪能できること。

- 刺激が幻想的であること。刺激面において、迷い込んだ感じが得られること。刺激面において、不思議な感じが得られること。例。高山の山上において、霞やミストによって、全身を包まれること。

- 刺激上のマイペース性の確保が出来ること。対象を、急かされずに、ゆっくり鑑賞できること。例。閑散期における、有名な滝の鑑

賞。

- 刺激面での手応えがあること。例。風景において、見応えがあること。高山の新緑が、素晴らしいこと。

- 刺激面での積極性を得られること。景観から、働きかけがあること。景観から、フィードバックがあること。受け身でも、十分に楽しめること。例。水が落下する大きな滝から、水しぶきが飛んでくること。

- 刺激面において、飽きが来ないこと。対象を、いつまでも眺めていられること。対象を、何度見ても、長時間見ても、飽きが来ないこと。対象を、何度でも再訪したいと、思えること。例。同じ滝を、気に入って何度も訪れること。

(3)

生物自身の内的問題の解決。

- 日常における疲れ。その解消。
- 日常におけるストレス。その解消。
- 日常における不安。その解消。
- 日常における平凡性。その解消。
- 日常における飽き。その解消。
- 日常における精神的な渇き。その解消。

- - 安らぎ。癒やし。落ち着き。心のオアシスであること。休養性。保養性。のどかさ。牧歌性。楽園性。例。避暑が出来ること。天空の楽園。

- - 爆発。発散。安全な恐怖を体験すること。安全なスリルを味わうこと。例。吊橋を横断すること。

- - 非日常的な体験をすること。非凡な体験をすること。例。普段は体験が出来ない、高山の登山をすること。

- - 社会から、一時的に離脱すること。無人境に行くこと。例。無人の山岳地帯やビーチに行くこと。

- - 心を洗われること。感動があること。例。高山のシルエットの美しさに、感動すること。

- - 発見の楽しさを味わうことが出来ること。例。今まで気づかなかった、滝の魅力を、新たに発見すること。

- 満足感を得られること。贅沢な時間を過ごすことが出来ること。例。避暑地の高原で、充実した休暇を過ごすこと。
- 愛着感を得られること。対象を好きになること。対象を愛すること。対象を、何度も再訪したくなること。例。一度登った山を気に入って、その後、何度も、その山を訪れること。

- 障壁を超越すること。障壁を乗り越えること。
- 例。峠越えをすること。高山への登山。険しい峠を超えること。
- 限界を超越すること。限界を乗り越えること。
- 例。今まで登頂不可能だった高山に、初めて登頂すること。

（参考）

景観の本質的な評価ポイント。その他の特徴的な内容。

- 美しい存在によって、身边を覆われること。例。桜のトンネル。
- 大いなる存在によって、包まれる感じがあること。例。大自然によって抱かれる感じを、得ること。

- 生物の息吹を感じる事が出来ること。例。新緑の絨毯。
- 生物の源である水の存在。それを感じる事が出来ること。例。渓谷。溪流。湖。水しぶき。

- 位置的な中心性を、確保できること。例。湖の中央部からの眺望。

- 生物に内蔵されている、快適気候の感覚。
- 暑い気候における、涼しさ。例。避暑を求めること。
- 寒い気候における、温かさ。例。冷涼な気候において、温泉の湯に浸かりたくなること。

- 生物にとっての、快感面におけるキラー刺激。
- 例。
- 綺麗な宝石の感覚。エメラルドグリーンの色彩。
- 高山のワイドな展望や眺望。
- 火山地帯の温泉に入浴すること。

景観の付随的な評価ポイント。その内容分類。

- 健康増進の効果があること。例。温泉への入浴。
- 筋力増進の効果があること。例。身体運動。スポーツ体験。
- アクセスの良さ。体験しやすさ。散策しやすさ。探訪しやすさ。遊覧できること。間近で鑑賞可能なこと。初心者でも行けること。容易に到達出来ること。いつでも行けること。例。公共交通機関が高度に発達した、有名な山岳観光地。
- 到達困難性の高さ。秘境であること。無人境であること。例。秘境駅への旅行。
- 開発されていないこと。野性味があること。未開性。俗化していないこと。手つかずであること。手つかずの自然が残っていること。例。人口希薄な無名の観光地への旅行。
- 有名性。ブランドがあること。権威があること。社会的上位者による、お墨付きがあること。例。国家によって、国立公園に指定された、有名な山岳地帯。
- 宗教性の高さ。パワースポットであること。神秘性があること。例。山岳信仰が盛んな、有名な高山。
- 恋愛成就性の高さ。デートスポットであること。例。恋愛カップルが多く訪れる、有名な滝。
- 見どころの多さ。観光スポットであること。名物があること。土産物を買うことが出来ること。例。土産物の販売が盛んな、有名観光地。
- 歴史性の高さ。例。有名な高山における、山岳信仰の歴史的由来を、確認すること。
- 存在面における、限定性。その存在を一部の人しか知らないこと。例。未だ無名な状態にある、大きな滝。
- そこにしか存在しないこと。オンリーワンの存在であること。例。日本の富士山。

- 通年性があること。一年を通じて楽しめること。例。雪が降らない地方の、低い火山。

(2021年12月初出。)

Table of Contents

景観の分類区分。その基本的な内容。
景観の評価ポイント。それらの洗い出し。その作業手順。
景観の評価ポイント。その内容分類。

景観の本質的な評価ポイント。その内容分類。
景観の付随的な評価ポイント。その内容分類。